

## 研究のためカルテの情報を使用させて頂いています

◎対象となる患者さん：人工股関節全置換術手術、人工大腿骨頭挿入術を受けられた方

### 1、研究の題名 『人工股関節の軟部バランスに関する研究』

研究期間： 2016年11月22日～2022年3月31日

### 2、研究の目的

非股関節周囲には靭帯、関節包、筋肉、腱など豊富な軟部組織が存在します。人工股関節全置換術や人工大腿骨頭挿入術を行う場合には、これら軟部組織の弛み(たるみ)と張りを調整する必要があります。従来この調整は術者の主観的な感覚に任されていました。過剰な弛みは脱臼の危険性などが増し、張りが強すぎる場合は動きが悪くなる可能性があります。この研究は、現在、人工関節全置換術や人工大腿骨頭挿入術の一連の手技の中で行っている軟部組織の弛み具合・張り具合の計測について、最適な指標を確立し、全ての患者さんに最適な状態で手術を終える手技を確立する事を目的としています。

### 3、以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です

対象期間： 2016年11月22日～2022年3月31日

### 4、本研究で使用する情報について

本研究に関して 診療記録から 以下の情報を取得します。

- ①身長②体重③性別④年齢⑤疾患名 ⑥画像データ(X線・術前術後のCTデータ)
- ⑦手術中に電気式計測器・機械式計測器を使用し、股関節周囲の緊張を計測した測定値。

### 5、取得情報の利用範囲

飯塚病院	整形外科	原 俊彦
飯塚病院	整形外科	園田 和彦
JCHO 九州病院	整形外科	中村 哲郎

### 6、本研究の責任者

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様責任を持ちます。

飯塚病院 整形外科 原 俊彦

### 7、対象となる患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、不利益を被ることは一切ございません。どうぞ、ご安心ください。

また、この研究の計画書を研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

(連絡先)0948-22-3800(代表)

(担当者名)稲員 千穂